



フコクしんらい
smart life partner

SHINRAI's Strong Point

医療自在FS
解約返戻金抑制型医療保険

2025年7月

フコクしんらい生命保険株式会社

(注) 本資料記載の商品内容は2025年7月現在の内容であり、今後改定により変更となる可能性があります。



フコクしんらい生命のご紹介

2008年2月、「共栄火災しんらい保険株式会社」を前身に、フコク生命グループにおける、代理店をととした保険販売をになう専門会社として、「フコクしんらい生命保険株式会社」は誕生しました。

以降、企業理念に「一翼をになう存在をめざして」を掲げ、お客さまに寄り添いながら歩み続けています。

●沿革

1996年	共栄火災海上保険（相）の全額出資子会社「共栄火災しんらい生命保険（株）」として設立
2008年	富国生命保険(相)が共栄火災海上保険(株)から発行済株式数の80%を取得、「フコクしんらい生命保険(株)」に商号変更
	上半期末の総資産が1,000億円を突破
2009年	資本金総額を200億円に増資（資本準備金50億円を含む）
2011年	年度末の総資産が1兆円を突破
	資本金総額を309億円に増資（資本準備金104億円を含む）
2012年	本社を東京都新宿区西新宿へ移転
2017年	資本金総額を609億円に増資（資本準備金254億円を含む）
2018年	利率更改型一時払終身保険「しんらいの一時払終身保険（無告知型）」を発売
2021年	解約返戻金抑制型医療保険「医療自在FS」を改定

弊社は、共栄火災海上保険（株）と事務代行委託契約を締結しております。
募集・保全に関する窓口は、担当の共栄火災営業店となります。

●概要

会社名	フコクしんらい生命保険株式会社
所在地	〒160-6132 東京都新宿区西新宿8-17-1
設立	1996年8月8日（2008年2月1日に社名変更）
資本金	609億円（資本準備金254億円を含む） ＜2025年3月末現在＞
株主	富国生命保険相互会社(89.6%) 共栄火災海上保険株式会社(7.9%) 信金中央金庫(2.5%) ＜2025年3月末現在＞
従業員数	277名 ＜2025年3月末現在＞
代理店数	1,104店 ＜2025年3月末現在＞
格付け健全性	■格付け ＜2025年5月現在＞ ダブルエー AA 当社では日本格付研究所（JCR）より保険金支払能力について「AA」（ダブルエー：債務履行の確実性は非常に高い）の格付けを取得しています。 ※格付けはあくまでも格付会社の意見であり、保険金の支払い等について保証を行うものではありません。また、格付会社が継続的に格付けを監視するものであり、将来的には変更される可能性があります。
	■ソルベンシー・マージン比率 ＜2024年度末＞ 901.0% ※ソルベンシー・マージンとは、「支払余力」という意味です。保険会社が大地震や株の大暴落等、通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための、行政監督上の指標の一つがソルベンシー・マージン比率です。

『医療自在FS』の概要

『医療自在FS』は入院・手術の保障はもちろん、通院やがんを含む生活習慣病、さらには特定の感染症などさまざまなリスクにそなえられます。

		保障内容	保険期間
主契約	入院/手術/治療	解約返戻金抑制型医療保険 病気やケガによる入院を日帰り入院から保障 公的医療保険制度対象手術を入院中・外来を問わず保障 病気やケガによる放射線治療、先進医療、骨髄移植を保障	終身
	+		
	特定8疾病+特定感染症	特定8疾病・特定感染症入院特約 特定8疾病による入院を保障 特定感染症による入院を保障	終身
	特定3疾病	特定3疾病給付金特約 特定3疾病により入院されたとき、一時金をお支払い	終身
	保険料払込免除	医療保険用保険料払込免除特約 特定3疾病により入院されたとき、主契約および特約の保険料払込が免除	主契約の保険料払込期間
	通院	退院後通院特約 退院後180日以内の通院を支払日数30日を限度に保障	終身
	先進医療	先進医療特約 先進医療の技術費用を実費で保障	5・10年
特約	認知症・介護	介護保障定期保険特約 所定の認知症と診断確定されたとき、一時金をお支払い 要介護2以上に認定されたとき、一時金をお支払い	5～30年(年満期) 55～85歳(歳満期)
	認知症予防	軽度介護保障特約 所定の認知障害と診断確定されたとき、一時金をお支払い 要支援1以上や要介護1以上に認定されたとき、一時金をお支払い	5～30年(年満期) 55～85歳(歳満期)

『医療自在FS』の4つのキーワード

選べる安心を お手頃な保険料で コンセプトは「ちょうどよい医療保険」

Point ①	● <u>入院の短期化、通院医療</u> へのシフトに対応
Point ②	● <u>入院時の手術保障</u> をさらに手厚く
Point ③	● <u>特定3疾病</u> を幅広く保障
Point ④	● <u>上皮内がん</u> もしっかりカバー

医療自在FSは「**安心な保障**」を「**お手頃な保険料**」で準備できる、お客さまにとってちょうどよい医療保険です。

『医療自在FS』Point ① … 入院の短期化、通院医療へのシフトに対応

- 日帰り入院でも**5日分**の入院給付金をお支払いします。
- およそ8割の方が退院後に通院しています。**退院後通院特約**の付加により、退院後180日以内の通院にそなえられます。

(入院給付金日額：10,000 円の場合)

●主契約：解約返戻金抑制型医療保険

支払事由等

支払額・支払限度

入院

疾病入院給付金
災害入院給付金

病気やケガで入院したとき(※)

- ・5日以内の入院でも**5日分お支払いします**。
- ・入院1回につき、入院給付金日額×入院日数を支払います。
- ・1入院の支払限度は

30日 60日 120日 から選べます。

5日以内の入院1回あたり

50,000 円

6日以上入院1日あたり

10,000 円

支払限度日数

通算 1,095日

*それぞれの給付金ごとに支払日数を通算して1,095日

1入院について、特定8疾病入院無制限特則または特定3疾病入院無制限特則を付加することで特定の疾病において、**入院支払日数が無制限**になります。

(1 入院の支払限度 60 日型の場合)

特定8疾病入院無制限特則を付加した場合

病気による入院
60日限度

特定8疾病による入院
支払日数無制限

特定3疾病入院無制限特則を付加した場合

病気による入院
60日限度

特定3疾病による入院
支払日数無制限

●退院後通院特約

通院

通院給付金

支払事由等

退院後に通院したとき

- ・退院日の翌日からその日を含めて180日以内の通院を保障
- ・日帰り入院後の通院も保障

支払額・支払限度

1回の入院につき、通院日数**30日**までお支払いします。

通院給付金額

●通院給付金日額10,000円の場合

10,000 円 × 通院日数

通院の支払限度

通算制限なし

■退院後に通院する割合

通院なし 17.2%

8割以上

通院あり 82.8%

出典：厚生労働省「2023年 患者調査」をもとに当社作成

※複数回入院した場合、退院後の経過期間や入院の原因によって、新たな入院として取り扱うか、もしくは1回の入院とみなし、1回の入院の支払限度を適用します。

【参考】退院後通院特約の特約保険料
※特約のみの契約はできません

<試算条件>

- ・主契約 入院日額：10,000円
- ・**退院後通院特約 給付金日額：10,000円**
- ・医療保険用保険料払込免除特約：なし
- ・支払限度の型：60日
- ・保険期間：終身
- ・保険料払込期間：終身
- ・払方：口座振替月払

(単位：円)

契約 年齢	男性		女性	
	主契約	退院後 通院特約	主契約	退院後 通院特約
20歳	1,970	680	2,320	750
30歳	2,570	900	2,820	960
40歳	3,520	1,250	3,300	1,240
50歳	5,000	1,810	4,400	1,670
60歳	7,410	2,810	6,370	2,450
70歳	10,840	4,250	9,550	3,600

『医療自在FS』Point ②・・・入院時の手術保障をさらに手厚く

- およそ3人に1人が入院中に手術を受けています。
- **入院時手術給付金等増額特則**の付加により、入院中の手術給付金を**2倍**に増額可能です。

(入院給付金日額：10,000 円の場合)

●主契約：解約返戻金抑制型医療保険

支払事由等

支払額・支払限度

手術

手術給付金

病気やケガで手術を受けたとき

・公的医療保険制度対象の手術を約**1,000種類**保障

入院手術1回あたり

100,000 円

給付金倍率：10 倍

外来手術1回あたり

50,000 円

給付金倍率：5 倍

入院時手術給付金等増額特則を付加した場合

200,000 円

給付金倍率：20 倍

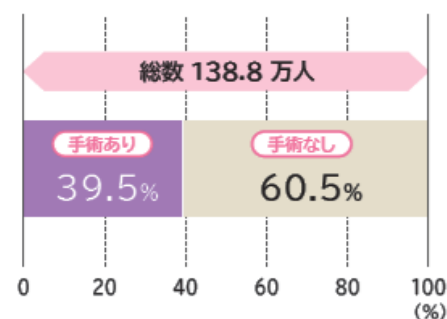
入院時手術給付金等増額特則を付加することで**盲腸等の手術を含め**、入院中の手術について「手術給付金」の給付金倍率を10倍から**20倍**に変更できます。

支払限度
通算制限なし

「入院時手術給付金等増額特則」を付加した場合、入院時の「手術給付金」の給付金倍率が10倍から20倍になります。また、「放射線治療給付金」「骨髄移植給付金」の給付金倍率も10倍から20倍になります。

※「入院時手術給付金等増額特則」を付加した場合でも、「先進医療定額給付金」および「骨髄ドナー給付金」の給付金倍率は10倍となります。

■退院患者の手術有無の割合



出典：厚生労働省「2023年 患者調査」をもとに当社作成

【参考】

入院時手術給付金等増額特則の保険料
※特則のみの契約はできません

<試算条件>

- ・主契約 入院日額：10,000円
- ・医療保険用保険料払込免除特約：なし
- ・支払限度の型：60日
- ・保険期間：終身
- ・保険料払込期間：終身
- ・払方：口座振替月払

(単位：円)

契約 年齢	男性			女性		
	入院手術給付金等増額特則			入院手術給付金等増額特則		
	あり	なし	差額 (ありーなし)	あり	なし	差額 (ありーなし)
20歳	2,340	1,970	370	2,820	2,320	500
30歳	3,070	2,570	500	3,410	2,820	590
40歳	4,190	3,520	670	3,860	3,300	560
50歳	5,960	5,000	960	5,080	4,400	680
60歳	8,760	7,410	1,350	7,250	6,370	880
70歳	12,560	10,840	1,720	10,630	9,550	1,080

『医療自在FS』Point ③・・・特定3疾病を幅広く保障

- 特定3疾病に該当した場合、病名を限定せず、**1日以上入院で給付金（一時金）をお支払い**します。
（最高400万円まで選択できます）

■ 特定3疾病の対象疾病と支払要件

2025年7月1日時点

対象疾患		支払要件	
		しんらい（※1）	A社
がん		病名に関わらず 1日以上入院	初めてがん・上皮内がんと診断確定されたとき（※2）
心疾患	急性心筋梗塞		治療を目的として手術 または 入院をしたとき
	その他		治療を目的として手術 または 継続10日以上入院をしたとき
脳血管疾患	脳卒中		治療を目的として手術 または 入院をしたとき
	その他		治療を目的として手術 または 継続10日以上入院をしたとき

■ 三大疾病の患者数

三大疾病（がん・心疾患・脳血管疾患）の患者数は延べ約 941万人となっています。

がん	心疾患	脳血管疾患
約 395.3万人	約 357.8万人	約 188.6万人

出典：厚生労働省「2023年 患者調査」をもとに当社作成

※1 上記の対象となる特約・特則

特定3疾病給付金特約、特定3疾病入院無制限特則、特定8疾病入院無制限特則、
特定8疾病・特定感染症入院特約、医療保険用保険料払込免除特約

※2 上皮内がんは特則を付加した場合、一時金と保険料払込免除が対象

■ 疾患罹患後の勤め先の就業継続・退職の状況

がんの場合	退職した人の割合	23.5%
心疾患の場合	退職した人の割合	22.4%
脳血管疾患の場合	退職した人の割合	28.6%

出典：独立行政法人 労働政策研究・研修機構「2024年3月 病気と仕事の両立に関する実態調査（WEB患者調査）」

【参考】特定3疾病給付金特約の保険料

※特約のみの契約はできません

<試算条件>

- ・主契約 入院日額：10,000円
- ・**特定3疾病給付金：100万円**
- ・医療保険用保険料払込免除特約：なし
- ・支払限度の型：60日
- ・保険期間：終身
- ・保険料払込期間：終身
- ・払方：口座振替月払

(単位：円)

契約 年齢	男性		女性	
	主契約	特定3疾病 給付金特約	主契約	特定3疾病 給付金特約
20歳	1,970	984	2,320	854
30歳	2,570	1,599	2,820	1,301
40歳	3,520	2,632	3,300	1,993
50歳	5,000	4,389	4,400	2,983
60歳	7,410	7,342	6,370	4,588
70歳	10,840	11,775	9,550	7,030

『医療自在FS』 Point④ … 上皮内がんもしっかりカバー

- 付加可能な特定 8 疾病、特定 3 疾病を保障する特約・特則は保険料込免除特約も含め
上皮内がんも保障します。

※上記の対象となる特約・特則

特定 8 疾病・特定感染症入院特約、特定 3 疾病給付金特約、医療保険用保険料払込免除特約、
特定 8 疾病入院無制限特則、特定 3 疾病入院無制限特則

■ 3 大疾病（がん・心疾患・脳血管疾患）で保険料免除となる特約・特則の給付範囲比較

2025年7月1日時点

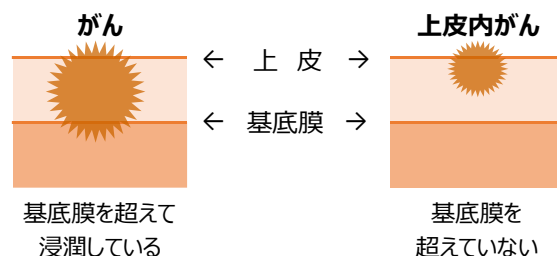
給付対象	しんらい	A 社	B 社	C 社
上皮内がん	○	○ ※1	×	○ ※2

※1 特則を付加することにより上皮内がんを対象とすることが可能です。

※2 2つある保険料免除特約のうち、1つは、7大疾病および所定の就業不能状態を対象とし、上皮内がんが含まれます。もう1つは、三大疾病を対象とし、上皮内がんは含まれません。

上皮内がんとは・・・がん細胞が上皮内にとどまっており、それ以上は浸潤していない初期のがんのことをいいます。

※部位によって上皮内がんの定義は異なります。



早期発見により、上皮内がんと診断される可能性が高いのは以下のような部位です。

■ 診断時の進展度分布（上皮内がん）

部位	占率
子宮頸部	67.5%
膀胱	46.0%
大腸（結腸・直腸）	20.9%
乳房	10.8%
食道	9.2%

出典：厚生労働省「2020年 全国がん登録 罹患数・率 報告」
表5-1 進展度・総合（%）：部位別 B. 上皮内がんを含む

■代理店手数料率（主契約部分）・営推換算成績

▼代理店手数料 ＜解約返戻金抑制型医療保険（主契約）、特定8疾病・特定感染症入院特約、特定3疾病給付金特約、退院後通院特約、先進医療特約＞

●手数料支払：L字払型

（単位：％）

払込期間	E		S		A1		A2		B1		B2		C1		C2	
	初年度	継続年数	初年度	継続年数	初年度	継続年数	初年度	継続年数	初年度	継続年数	初年度	継続年数	初年度	継続年数	初年度	継続年数
終身払	98.0	9.1	79.7	7.5	73.6	7.0	61.3	5.8	58.2	5.5	55.2	5.2	42.9	4.6	30.7	2.9
20－	92.7	8.7	75.3	7.1	69.6	6.6	58.0	5.5	55.1	5.2	52.2	4.9	40.6	4.3	29.0	2.8
15－19	87.8	8.5	71.4	7.0	65.9	6.5	54.9	5.4	52.2	5.1	49.4	4.8	38.4	4.2	27.5	2.7
10－14	73.8	7.3	60.0	5.9	55.3	5.5	46.1	4.6	43.8	4.4	41.5	4.1	32.3	3.6	23.1	2.3

※ 特定8疾病入院無制限特則、特定3疾病入院無制限特則、入院時手術給付金等増額特則、医療保険用保険料払込免除特約の付加の有無にかかわらず共通

▼営推換算成績

商品別係数	特別係数 1（主契約の入院給付金日額）			
	5,000円未満	5,000円以上 7,000円未満	7,000円以上 10,000円未満	10,000円以上
2.5	0.8	1.0	1.1	1.2

【試算例】 代理店種別A2、L字払型、男性 / 40歳、保険期間・保険料払込期間：終身（先進医療特約は10年更新）、支払限度の型：60日

＜主契約＞ 入院給付日額：**10,000円**

＜特 約＞ 特定8疾病・特定感染症入院特約：5,000円 特定3疾病給付金特約：1,000,000円 医療保険用保険料払込免除特約：付加
退院後通院特約：10,000円 先進医療特約：付加

口座振替月払保険料：9,380円（年換算保険料：112,560円）

年換算保険料 [112,560円] × 商品別係数 [2.5] × 特別係数 1 [1.2] × 特別係数 2 [2.0] = **675,360円**

本資料に関するご照会先

**フコクしんらい生命保険株式会社
代理店営業推進部 代理店業務グループ
03-5348-6558**

本資料における他社商品比較は、当社商品の特徴的な保障・特約部分について概要を比較したものです。
当社商品および他社商品の詳細な内容につきましては各社のパンフレット等をご確認ください。